

『ラマン分光法』第2刷（2016年5月25日発行）・第3刷（2017年8月30日発行）正誤表

頁	行	誤	正
2	6行目	60種の	60数種の
2	18行目	1928年2月26日	1928年2月16日
3	17行目	Raman は1928年当時、インドの税務関係の役所に勤務しており、職務の傍ら行っていた研究でこの大きな発見をした	Raman は1928年以前の一時期、インドの税務関係の役所に勤務しており、職務の傍ら研究を続けてこの大きな発見をした
47	11行目	$a_{ps}$	$ a_{ps} ^2$
57	図3.2.2	試料 (散乱断面積 $10^{-28} \sim 10^{-35} \text{ cm}^{-2}$ )	試料 (散乱断面積 $10^{-28} \sim 10^{-35} \text{ cm}^2$ )

[2018年8月1日作成]